１１月理事会議事録
日時：２０２１年１１月１７日（水）午後７時～午後８時
場所：神戸市立総合福祉センター　４階　第１会議室
出席：１７クラブ（全２３クラブ）

報告：２０２１年１１月１９日
書記（田口、岩崎）

【報告事項】

１．平磯海釣り公園海底清掃の地上手伝い参加者の報告（１１月１０日）（日釣振 岩崎役員）
　１１月１０日（水）に平磯海釣り公園海底清掃が午前１０時から午後０時３０分まで実施され、ダイバー９名、陸上手伝い１５名の合計２４名が参加した。当日は早朝に雨が降り、海上も強風うねりがあったため、作業が可能なレベルでの実施となった。回収ゴミは昨年より少なく５０キロで多くが釣り具であった。サーフからは８名が参加したことが報告された。

２．第１５回兵庫夜釣り大会の収支報告（西山協会長）
　協会夜釣り大会の収支報告が資料に沿って実施された。収支において２，１８０円の不足金が発生したため、決議により協会から補填することが決定した。

３．第１１５回全日本カレイの参加状況・注意事項（西山協会長）
　第１１５回全日本カレイ投げ釣り選手権大会の各会場の参加人数（淡路島１０３名、明石６３名、香住２３名）の報告がされた。今大会は受付がないことから、開始時間前に釣り場に荷物を置くなどの場所取りをしないこと、コロナ感染防止の一環として審査会場に筆記用具がないため、各自用意が必要であることなどの注意事項が説明された。また、淡路島会場について、審査会場となる駐車場の形態が以前と変わっており、入口に係を配置し案内するが注意してほしいとの報告がされた。

【審議事項】

１．２０２２年協会初釣り大会要項(案)（１/１５～１６）（西山協会長）
　（ＰＴ：レインボーキャスターズ・和田宮サーフ・西神戸アングラーズ）
　令和４年１月１５日（土）１２時から１６日（日）１２時まで実施される２０２２年兵庫協会初釣り大会要領の審議がされた。釣り場は兵庫県及び徳島県内、竿は４本以内、参加資格は全日本サーフ兵庫協会会員及びその家族・知人友人、対象魚は本賞の部が全日本Ｓ対象魚２５種の２匹長寸、他魚の部がコブダイ、スズキ、エソ、黒鯛（キチヌ）の１匹のＳ割ポイントとなることが説明された。表彰は当日を予定しており、本賞の部が１位から２０位まで、他魚の部が１位から５位まで、１２月１５日（水）の理事会で申し込み受付することが決定した。プロジェクトクラブの主担当はレインボーキャスターズとなった。

２．第２回兵庫カップ開催について（許田ＳＣ次長）
　ＳＣ部より次年度に第２回兵庫ＳＣカップを開催したいとの要望があった。開催に際して一般参加者が全体の３割程度あり協会費用の使い方に検討の余地があること、一般参加者の保険加入の確認を徹底する必要があるなどの意見があった。審議の結果、開催する方向で決定した。

３．兵庫協会記録更新魚の承認について（大橋大物部長）
　魚名イトヨリダイの協会記録魚の認定がされた。
　氏名：内橋啓輔、クラブ名：投優会、釣り日：２０２１年１０月３０日、釣り場：愛媛県宇和島市遊子、実寸：５０ｃｍ、拓寸：５２．５ｃｍ

【行事・大会申し込み】

１．大阪・兵庫合同納竿大会の募集１２/１２開催（相内会計部長）
　１２月１２日（日）に実施される大阪兵庫合同納竿大会について、現時点１８クラブ９３名の参加者があることの報告がされた。

【その他】

１．連盟本部よりの通知について（西山協会長）
　連盟の年会費について、２０２１年度は２千円に減額していたが２０２２年度は従来の３千円に戻ることの報告がされた。また、第１１５回全日本カレイ投げ釣り選手権大会に関

する注意事項の説明が再度あり、マスク着用を徹底すること、同一釣り場で競合が生じたとき話し合い等の方法で円満に解決を図ることの確認がされた。

２．各部よりの要請・報告（岡野事務局長）

令和２年事業まとめとして、各部の報告、総会資料は１２月２１日までに岡野事務局長に提出するよう要請がされた。

３．その他連絡事項

・翼港の海底清掃について（日釣振　岩崎役員）

２０２１年１２月１１日（土）に予定している淡路島の翼港海底清掃について、合同納竿大会の前日となるがお手伝いいただける参加者を募りたいとの連絡がされた。

・森林ボランティアについて（宮本環境部長）

２０２２年の森林ボランティアを３月１２日（土）に予定しているとの連絡がされた。

・クラブの退会について（西山協会長）

２０２１年末で塚口篠竿友会が兵庫協会から退会することの連絡がされた。

１２月理事会は、１２月１５日（水）午後７時～９時に開催予定です。

万一、福祉センターの使用が出来なくなった場合は協会緊急連絡網で通知いたします。

以上